

日頃からみんなで参加、街も人もたがいに優しい心くぼり。
地域から防災を「支え」「学び」「知り合おう」



暮らしをよくする 第2弾
公共サービスキャンペーン

「防災活動」を通して助け合い、支えあうまちづくりを。

私たちにできることは、災害に対して「先手を打つ」ことです。地域の人たちで力を合わせて災害に立ち向かえば被害は最小限に抑えることができます。今回は一人では避難できない要援護者の立場の方の話もお聞きし、非常時に支えあえる関係づくり、まちづくりと公共の役割について考えます。さあ、みんなで地域防災を考えましょう！

2008 4/6 SUN.

ヴィアーレ大阪 4階ホール

13:00 受付 13:30 開会 参加無料

参加申し込み方法

下記ホームページより、お知らせの申し込み用紙にご記入の上、FAXにてご応募ください。

<http://www.osa-shiju.or.jp/> FAX 06-6227-0730

※参加人数については、250名で締め切らせていただきます。

大阪市従業員労働組合





暮らしをよくする 2008 4/6 SUN. 公共サービスキャンペーン

自足するつもりで備えよう
いざという時の必需品を
少しばかり揃えました。



★参加者全員にもれなくプレゼント!

万が一に備えての災害対策食料・飲料水(上記写真)を
お一人様ワンセットお持ち帰りいただきます。

- アルファ米 五目ご飯
- 災害救助用水缶詰 (480ml)
- 災害対策用乾パン (5枚入)
- 災害救助用クラッカー (26枚入)

第1部 午後1時45分～2時45分 講演 テーマ 助け合い支えあう街の「防災活動」と自治体

講師 ● 同志社大学政策学部
風間 規男 教授

早稲田大学政治経済学部卒業
政治学の立場からいい政策をつくるための
自治体、学校、地域コミュニティ、家庭
など、組織と組織、人と人とのネット
ワーク関係の築き方について、自治体
の職員とともに研究を続けている。



ごあいさつ

私たち大阪市従業員労働組合は、大阪市内で働く現場の職員が加入し、また市民の方々に安心して暮らし続けていただくため環境・福祉・都市整備・病院などさまざまな分野で業務を担っています。(大阪市従ホームページの支部紹介覧をぜひご覧下さい)今、自治体では財政難を理由に市民の安心・安全をも切り捨てようとしており、私たちはその姿勢に疑問を抱き「公共サービスとは何か」を市民の皆さんと考えていくための「公共サービスキャンペーン」をはじめました。今回は「地域防災」をテーマに、もし災害が大阪市内で起こった場合に地域で、また公共として何が必要か、地域と公共の協働のあり方を、市民の皆様とともに一緒に考えて行きたいと思っています。市民の皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。



● 大阪市従業員労働組合・執行委員長
岡田 昭三

第2部 午後3時～5時 パネルディスカッション

テーマ 「地域防災、市民と公共のあり方」

コーディネーター ● 近畿ろうきん地域共生推進室室長
大阪公共サービス政策センター理事
法橋 聡さん



パネリスト ● NPO法人「ゆめ風基金」理事
八幡 隆司さん

● 住之江まちづくりフォーラム
「進行役」
近畿大学理工学部社会環境工学科
非常勤講師
岡本 茂さん

● 大阪市従業員労働組合
副執行委員長
藤本 初雄



藤本 初雄

支え、学び、知り合おう。

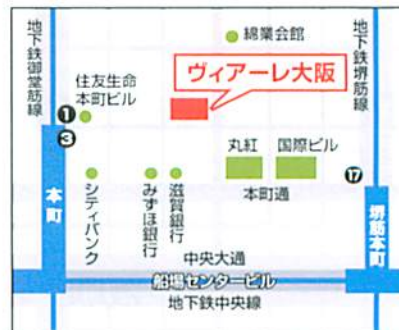


私たちにできることは、災害に対して「先手を打つ」ことです。
地域の人たちで力を合わせて災害に立ち向かえば被害は最小限に
抑えることができます。今回は一人では避難できない要援護者の
立場の方の話もお聞きし、非常時に支えあえる関係づくり、
まちづくりと公共の役割について考えます。
さあ、みんなで地域防災を考えましょう!

Yesterday's Topics

★災害発生時 市従は適材適所に復旧支援を行ってきました。

- '04年7月 福井県北部 集中豪雨による被災地救済
● 109台のトラックに307人の組合員を乗せ深夜に走り、福井県鯖江市地方の
水害被災復旧作業にあたりました。(上段写真①～⑧)
- '04年10月 台風23号被害、京都府北部・兵庫県豊岡市での支援活動
● 降りしきる雨の中3.2キロにもおよぶ天橋立、円山川周辺のごみ収集作業や
被災者宅の汚泥除去作業、屋内清掃を行いました。(下段写真⑨～⑭)



ヴィアーレ大阪 4階ホール

大阪市中区安土町3-1-3 Tel.06-4705-2411 (代)

- 地下鉄御堂筋線・中央線「本町駅」下車 1、3号出口より徒歩3分
- 地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町駅」下車 17号出口より徒歩5分

